

学びのストーリー

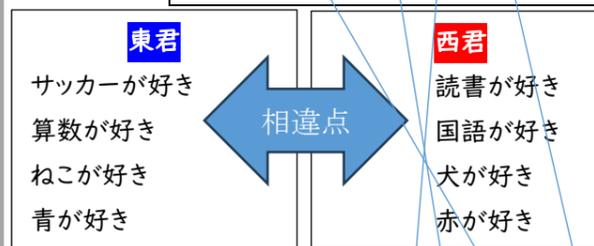
友情のかべ新聞ってどんなお話なのかな?①②③

題名読み ・かべ新聞を作って、友情が深まる話だと思ふ。・友情についてのお話。

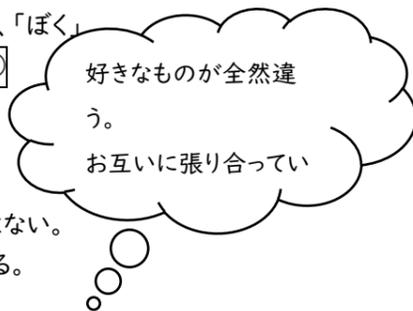
全文通読(範読) ・「ぼく」は探偵みたい・東君と西君の性格が正反対だった。・東君と西君は全然違うようで似ている。東君と西君は本当に仲良くなったのかな。・二人の気持ちが大きく変わっていた。・仲良くなるためには、相手のことを知ることが大切。

基本設定の確認 ・月曜日から金曜日までの5日間。・登場人物は、ぼく、東君、西君、中井先生、クラスメイト
・中心人物は、東君と西君 対人物も東君と西君?中井先生?・話者は、「ぼく」

東君と西君ってどんな人?正反対なところや似ているところもあるみたい。④



【共通点】
 ・新しいほうきをとり合う。
 ・給食のプリンをとり合う。
 ・ほうきやプリンが好きなのではない。
 ・相手の意見には、反対ばかりする。



東君と西君は、仲がよくなったのかな⑤⑥⑦(本時)

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	月曜日
東君と西君が、先生に言われて壁新聞を作る。	一緒に本を読む。昼休みには、サッカー。プリンを取りに行かない。	先生を見ていると、「こっちにこいよ」職員室について行く。	東君が西君をサッカーで認める。	西君が東君に本を貸す。顔を寄せて話し合う。	「ぼく」が気づいたことを二人に話す。

仲良くなった	仲良くなっていない
<ul style="list-style-type: none"> 二人の様子を見て中井先生が「先生の作戦は大成功だな」と言っている。 お互いに認め合っているから良くなっている。 直した壁新聞は、青と赤の二重のふち取りになってお互いの好きな色が使われている。 「金曜日に相談して、…」お互いの意見に反対ばかりしていたのに相談する仲になった。 	<ul style="list-style-type: none"> あんなに仲が悪かったのにたった1週間で仲良くなれるわけがない。 秘密がばれないように一緒にいただけだと思う。 仲良くなり始めて、まだ仲良くなっていないと思う。 ぼくの「推理」だから本当かどうか分からないところがある。

ぼくの推理に納得できる?⑧

二人の関係がよくなっているのは、確か。いつから関係がよくなっているのかな

納得できる

青いマジックでの囲い方が不自然なのは、きっと二人がもめたから。だから納得。「ぼく」の話を聞いて、ほっとしている。

納得できない

後ろめたさだけでマジックを触らなくなるかな。自分なら考えられない。

この物語のおもしろさを紹介するポップを書こう⑨

・好きなものが全く合わず、相手の意見に反対ばかりしていた二人がある日をさかいに一緒にいるように!?二人に何があったのか?
 ・気になることはそのままにできない名探偵「ぼく」が東君と西君のなぞに迫る!

願う子どもの姿

- ・登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、叙述をもとに考えることができる姿
- ・友達の意見をしっかり聞き、その内容を考えながら、自分の考えを深めたり広げたりする姿勢
- ・話し合いの場で、自分の意見をわかりやすく表現し、他の人の意見と自分の意見を比べながら、考えをより深めたり、修正したりする姿

授業デザイン

自己調整

話し合う内容や投げかけられる問いを「自分ごと」として受け止め、考えられるように感想を共有し、「問い」を自分たちでつくる。

響き合う

話し合いの素地を整える。・話すこと、聴くことへの意識づけ
 ・温かいクラスの雰囲気づくり
 ・友達の発言の内容を考えながら聴き、自分の考えと比較する。

手立てや概念

登場人物の心情を捉える際に、
 ① 心情描写 ② 行動描写 ③ 情景描写
 に注目させ、そのような描写にはサイドラインをひかせ、心情を考えやすいようにする。

手立てや概念

東君と西君の1週間の言動を表にまとめ、揭示し、二人の変化を捉えることができるようにする。

手立てや概念

・二項対立の問いを設定することで自分の考えを持ちやすくする。
 ・自分の考えを持ち、話し合いに臨むことができるように自分の考えを持つ時間を確保する。

高め合う

「二人の関係がよくなった」と考える児童が多いと予想されるが、複数の叙述を根拠にすることで自分の考えをより深めることができるようにする。

高め合う

自分の考えのみの書いている児童、考え+根拠を書いている児童、考え+根拠+理由を書いている児童をそれぞれ把握し、話し合いが深まっていくように意図的指名を行う。

高め合う

話し合いの場で、自分の意見をわかりやすく表現し、他の人の意見と自分の意見を比べながら、聴けるようにする。

評価規準・評価方法

【学びに向かう姿・人間性等】

問いをもち、単元目標を理解して学習の見通しをもっている。(発言・記述)

【知識・技能】

様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増やし、話や文章の中で使い、語彙を豊かにしている。
 (発言・記述)

【思考・判断・表現】

登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像している。(発言・記述)

登場人物の行動や気持ちなどについて叙述をもとに捉えている。
 (発言・記述)

【学びに向かう力・人間性等】

単元を通して学習したことを踏まえ、この物語の面白さを考え、本の紹介文を書こうとしている。
 (ポップ)

【知識・理解】

つながりを見つけながら読む読み方をポップ作りに生かしている。
 (ポップ)

